

あらさき

平成 28 年 (2016 年) 度

No.161 ～前期号～

発行：長井小学校 PTA 広報委員会
平成 28 年 (2016 年) 9 月 30 日

ページ

特集

2

家庭と学校のコミュニケーション

3

とてもたのしい でもとってもこわい ケータイ・スマホ

4

『友だちが 呼んでも はしるな とびだすな』
『じてんしゃは クルマのなかま 左側通行』

あわてず 泳がず うかぼう

「あ…危ない？」近づかない 逃げるのが大切

地域で 家庭で 防犯活動

5

いっぱい運動して 体力アップしよう！

「人」として生きるための食

もっと本を活用していくために

6

緊急アンケート『運動会、どこで見たい？』

7

おもいでいっぱい【春～夏編】

8

PTA 活動 ～総会報告、イベント、研修会情報

9

ボランティア ～Book マム、花ボラさん

10

子ども達の委員会活動紹介

いつくる災害に備える

特集

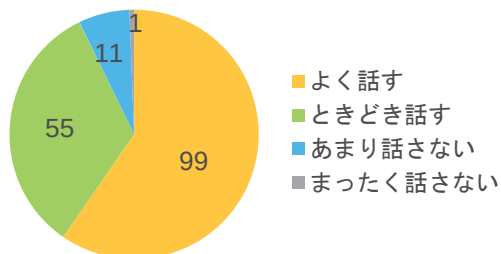
家庭と学校の
コミュニケーション

ご家庭でお子さんと学校生活について話す中で気になった事を、学校と相談したいという場合、どのようにされてますでしょうか。

今回の特集に際し、家庭から学校へ向けた声の流れの様子をアンケートで、また学校から家庭へ向けたメッセージをインタビューで、それぞれお聞きしました。家庭と学校のコミュニケーションを考えるきっかけになればと思います。

【アンケート】 ご協力ありがとうございました！ 回答数 166 件 (290 件中 57%)

1. 学校生活についてお子さんと話しますか？



2. (あまり・まったく話さないを選ばれた方で)

どのような理由からですか？ (※複数回答)

お子さんが部活、習い事、塾で忙しい … 0

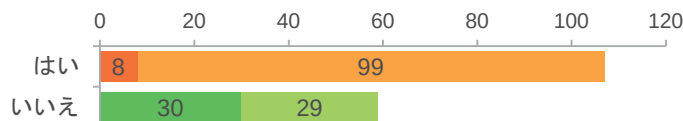
仕事で忙しい … 5

お子さんの学校生活にあまり興味が無い … 0

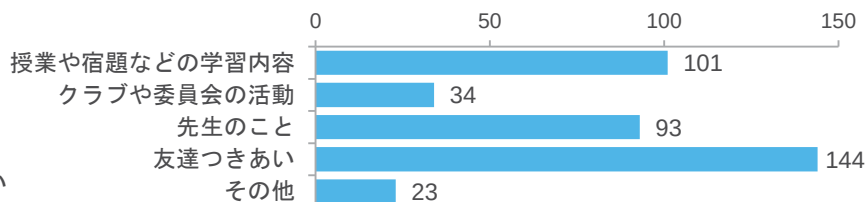
尋ねても本人から話さない … 8

その他 … 3

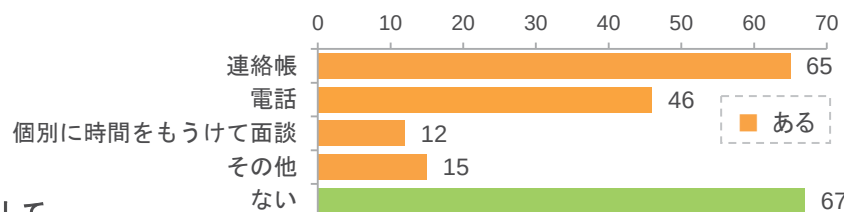
その他: 本人がテレビや勉強で忙しい
説明が大変だからと色々聞かれるのを嫌がる

5. 学校や担任の先生に関する保護者の相談室として、
ホットルームが使えることをご存じですか？

3. お話しになることが多いのはどのようなことですか？ (※複数回答)



その他: 学校の出来事(掃除、給食、休み時間、席替え等)、
登下校時のこと、学校外の出来事、一日の出来事、
食事等家庭の日常の事、社会の関心事 等

4. お子さんの学校生活について、担任の先生と二者面談以外
で意見交換をされたことがありますか？ (※複数回答)

その他: PTA 活動で学校に行った時、お迎え時 等

実際に利用したことが… ■ ある ■ ない
今後利用したいと… ■ 思う ■ 思わない

【インタビュー】



長井小学校校長
渡辺 文 先生

私たち保護者が、日々自分の子どもから学校生活の話聞いて、時に疑問に感じることもあると思います。

担任の先生にお尋ねしても、もう少し詳しく事情を知りたい。さらに踏み込んで、学校全体で改善して欲しい。でも、直接校長先生に尋ねてよいものか。

家庭から学校への意見について、校長先生にお聞きしました。

直接の対話が最もよく伝わる

日々子どもとの会話で気がかりなことがあっても、仕事があつて、とても平日には学校へ相談に来られない

…そう思われる保護者の皆さまもいらっしゃるかと思います。いつでもどこからでも問合せられるよう、メール等インターネットの活用も考えられます。しかしながら、文字だけでは誤解を招きやすいのも、また事実です。きちんとお会いして、顔を拝見しながらお話をうかがう方が、思いや要望がより明確に捉えられ、またその場で説明することも可能となると考えております。

一つの意見も児童のために

保護者が来校され直接意見を述べたからといって、それがお子さんに不利益になることはありません。あくまでお子さんを含めた多くの児童にとって有益な意見ならば、むしろ率先して対応すべきことと考えています。

お子さんの学校生活において、何かしらの不安や要望があつていられ

やるのですから、その要因や目的を可能な限りくみ取り、改善していくよう努めております。しかしながら、そのご家庭だけでなく、全ての児童を対象とするのが学校であり、その公共性ゆえにできないことも中にはあることはご承知いただきたいと思います。

地域との連携も大切に

更に、学校のある地域との連携は、児童の健康的で安全な学校生活には不可欠です。長井の広い校区では、教職員の目の及ばない部分も多々あるかと思います。連合町内会や地区校外委員会の皆様をはじめ、家庭・地域からのおしらせはとても重要です。

平日の在室時はもちろんのこと、もし事前のお問合せがあれば、土曜日や夕方以降といった時間外でも、出来る限りの対応をしております。

まずは、いつでも、ご相談ください。



ふれあい相談員は、学校生活における問題行動や不登校等の未然防止、早期発見、早期対応を目的として、平成 16 年から横須賀市内の小学校に配置され、長井小への配置は平成 18 年に始まりました。

ふれあい相談員として長井小在籍 2 年目となる竹田真弓先生に、子ども達の、そして家庭からの相談窓口としての役割について、お話をうかがいました。

壁を乗り越える力を応援

普段は、学習棟 3 階のホットルームで子ども達と過ごす他に、授業時間の校内を巡回して、子ども達の教室での様子をそっと見ています。ホットルー

ムは、子ども達が休み時間に思い思いに過ごす場であると同時に、それぞれの壁を乗り越え、悩みを解決しようとする力を応援する場でもあります。

子ども達のこころのお話は、緊急性のあるもの以外は、ホットルームの中だけで大切にしています。子ども達が安心して相談し信用するための、絶対の守秘義務です。

解決するのではなく、一緒に考える

子ども達だけでなく、保護者の皆さまがホットルームにご相談にいらっしゃることは、もちろん歓迎です。

ただ、その場で解決できるとは思わないですし、お話しだけで解決にはならないでしょう。でも、そうしてお子さんについてお話しすることで、気持ちの整理や共有ができ、安心されることもあるかと思っています。ご家庭と学校とで、立場は違っても、子ども達が穏やかに笑顔で過ごしてほしい、という

想いは同じです。一緒に考えていきましょう。

お仕事で忙しく来校が難しい方には、お手紙のやりとりも考えておりますが、大事なお子さんのことですので、一度は顔を合わせてお話しした方が良いと思います。

ふれあいで繋がりを実感

ホットルームでは、言葉のやり取りだけでなく、頭をなでたりしてスキンシップも大切にしています。ふれあう事で、口先の言葉だけでなく、人と人の繋がりを実感してもらえるのではないかと思います。

小学生のうちにたくさんコミュニケーションをとっておけば、成長した後も、きっと何かしら伝えてくれます。ご家庭でも出来ることの一つとして、お子さんのお話に耳を傾けてあげてみてください。



(左)学習棟 3 階のホットルーム。教室の半分の広さで、「家にいる気分ですくろげる」よう床座りで、室内には靴を脱いで入ります。取材日は 30 人ほどの児童でにぎわっていました。(中)ホットルーム入口。開室日は満月の下で跳ねる「ながびよん」が目印。遠くからでも分かるよう金色に。(右)相談を投函する「ふれあいポスト」。

【学校へのお問い合わせ】 ☎ 046-856-1299 (代表)
※ホットルームには電話がありません。お手紙をお願いします。

とてもたのしい でもとってもこわい ケータイ・スマホ

6 月 23 日(木)に、4~6 年生対象の**ケータイ・スマホ安全教室**(講演:神奈川県警少年相談・保護センター 日向さん)が開かれました。

携帯電話(ケータイ)やスマートフォン(スマホ)で子どもでも起こしうるトラブルや刑罰の事例が示され、そして「**顔を見て言わないことはメールでも書いて送ったりしない**」「**インターネットに流出した画像は完全に消すことはできない**」等、画面の向こうに潜むトラブルから自分自身を守るための注意事項に関する説明がありました。

また、自分の友達が知らない人からトラブルに巻き込まれそうになっているという想定で、実際にどのように無事引き止めるか、子ども

同士で実演も行いました。

ケータイ・スマホは、今や親子の連絡手段としてだけでなく、子ども同士のコミュニケーションツールとして使われるようになっていきます。しかしながら、「政府広報オンライン」によると、ネット犯罪による子どもの被害者数は、平成 24 年以降再び増加傾向にあり、さらには子どもが加害者になるケースも多発しています。

ケータイ・スマホを適切に利用するため、横須賀市 PTA 協議会推奨の『**よこすか ケータイ・スマホ スタンダード**』をもとにご家庭でルールを決めて、互いにきちんと守り、正しく使いましょう。



『よこすか ケータイ・スマホ スタンダード』

- ①保護者の責任において、子どもに貸し与えましょう
- ②フィルタリング機能を必ず利用しましょう
- ③午後 9 時以降の使用を控え、保護者が預かりましょう
- ④モラルやマナーを守り、思いやりを大切に作る心を育てましょう

『友だちが 呼んでも はしるな とびだすな』 『じてんしゃは クルマのなかま 左側通行』



1、3年生を対象とした**交通安全教室**が5月9日(月)に行われました。横須賀市交通安全教育指導員の方々から、1年生は通学路の歩き方や横断歩道の渡り方、3年生は自転車の乗り方について、クイズや実技で分かりやすくご指導いただきました。

道路への飛び出しは絶対ダメ！

①止まる ②手を挙げる ③右・左・右もう一度右を見て

自転車は原則車道を左側走行しますが、**13歳未満の子どもは歩道を通ることができます。**

ただし、歩行者優先で、車道寄りを走行します。

あわてず 泳がず うかぼう

7月から水泳の授業が始まり、夏休みを前に全学年で**着衣水泳**に取り組みました。

着衣水泳の指導目的は、水の事故を未然に防ぐため、プール等での水着での泳ぎとは違う、服を着たままの泳ぎの難しさを身をもって体験させ、そこから不慮の事故に遭ったときの落ち着いた対応の仕方を学ばせることにあります。

文科省の実技指導資料には、1993年から着衣水泳の記述が追加されましたが、対象は5・6年生となっています。しかし長井小は、海・川・プールが身近にある地域であり、水に触れる機会が多いことを考慮し、2008年に導入当時から全学年で実施しています。



「あ…危ない？」近づかない 逃げるのが大切

不審者侵入対応訓練が、7月7日(木)に行われました。不審者を刺激しないような避難誘導や、被害拡大防止のためのバリケード構築(左写真)など、緊急時の対応に、子ども達も一緒に取り組みました。その後、不審者役としてご協力頂きましたスクールサポーター(元警察官)の方から「**危険だと思う人・もの・場所には自分から近づかない**」「(安全のために)**逃げるのが大切**」といったお話がありました。

不審者侵入対応訓練は、2001年に発生した池田小学校事件を受けて、文科省制定「学校の危機管理マニュアル」等に基づいて行われておりますが、この年に一度の訓練だけでなく、日々の登下校時の見守りなど、地域全体で不審者から守ることも、安心して学べる学校を維持するためには重要ではないでしょうか。

地域で 家庭で 防犯活動

PTA 地区校外委員会による、夏休みの**地域パトロール活動**が、下記の日程・人数で行われました。

①7月27日(水) 24名(うち教職員8名)

②8月19日(金) 21名(うち教職員9名)

コースは小根岸・岡崎・学校前・ソレイユの4コースでした。全体的に、パトロールの時間帯に出歩いていた児童は数名程度でした。その一方で、富浦公園にライターが落ちているなど、**子どもの遊び場としては気がかりな様子**が見受けられました。

PTAだけでなく、地域のボランティアの方々が、朝の登校時の見守りや、防犯パトロールに参加してくださるなど、長井の地域全体の防犯活動は様々な方面から行われています。その一方で、「**夕方のチャイムが鳴ったら帰る**」など、親子で外出時間の決まりを作って守ることも、防犯活動の一つです。日の短くなるこれからの季節、夕方以後の行動は十分に注意しましょう。



【地域の安全 再確認！】

年度始めに配布された**通学路安全確認マップ**には、長井小学校の**通学路**や長井全域の「**110番の家**」、**旗振りポイント**、**自転車走行注意の坂道**などの情報が、**写真付き**で記載されています。お子さんと一緒に、再確認しましょう！

なお、今年度の通学路安全確認マップと、昨年度の「あらさき」防災特集号について、無くされたご家庭には(在庫がある限り)再配します。お子さんの担任の先生にお問い合わせください。



【8つの種目と5つの運動特性の関係】

	すばやさ	力強さ	ねばり強さ	タイミング	体の柔らかさ
握力		○			
上体起こし		○	○		
長座体前屈					○
反復横跳び	○			○	
20mシャトルラン			○		
50m走	○	○			
立ち幅跳び		○		○	
ソフトボール投げ		○		○	

文科省『子どもの体力向上のための取組ハンドブック』を元に作成

いっぱい運動して 体力アップしよう！

子ども達の体力向上の取組みに向けて行われている**新体力テスト**が、6月20日(月)から24日(金)にかけて、2学年ずつ分かれて実施されました。先生方や、指導補助にいられた**横須賀市スポーツ推進委員**の方々から、ボールをより遠く投げる方法や、正しい跳び方などを教わりながら、ソフトボール投げ、20mシャトルラン等の8種目に挑戦しました。

新体力テストの各種目には評価する運動特性があり、それぞれについて子ども達の状況を把握して授業の指導内容を工夫するなど、体力向上の取組みに活用されています。しかし、そうした学校側の取組みだけでなく、子ども達自身による日々の外遊びや、放課後・休日のスポーツ活動も大事です。体育の授業を除いた運動時間の長い子どもの方が、新体力テストのポイントが高い傾向にあるようです(文科省公開の集計結果より)。

体力アップのため、まずは毎日元気に外で遊びましょう！

【スポーツ推進委員とは？】

体育指導委員制度は昭和32年(1957)に創設され、東京オリンピックを控えた昭和37年(1962)に全国的に配置されました。その後、平成23年(2011)にスポーツ推進委員へ変更され、現在まで約60年続いています。

横須賀市では、教育委員会の非常勤職員として配置されています。平成25年(2013)から体育授業や体力テストのサポートに派遣されるようになっていますが、これは全国的にも横須賀市のみとのことです。

「人」として生きるための食

6月27日(月)に、長井小学校5・6年生と長井中学校の全学年生徒を対象に、講演会「**ヒトは食により人となる**」が長井中学校で開かれました。

ご講演の竹下和男先生は、献立から片付けまですべて子どもに取り組ませる「**弁当の日**」を提唱された方です。「弁当の日」の実践校での写真からは、子ども達が失敗の中から多くを学びながら、家族への感謝の心を知り、自己肯定感が育まれ、生きる力を身に付けていく様子が伝わってきました。弁当を作る一連の行動(献立考案、買い物、調理、盛付、片付け)を考え、できた弁当を通じて周りとは対話することは、実は、動物の「ヒト」ではなく「人」として生活していくために重要な脳の前頭前野を鍛えることにつながると指摘されていました。

また、**人は環境を変える脳を持っている**のであり、「ヒト」から「人」になるためにどう生活し働きかけていくか考え、**自分で環境を作ることが重要**であると強調されていました。

講演後、児童・生徒からは、これからは自分で料理をしてみたいという積極的な姿勢や、親への感謝の気持ちなどが聞かれました。



もっと本を活用していくために

昨年、学校図書館サポーターさんの支援を得てリニューアルした学校図書館。今年は、さらに子ども達が使いやすく、また教職員が教育現場でより活用するため、**書籍管理のバーコード化**作業が行われております。長井小では、横須賀市内の小学校で導入が始まった5年前より検討されてきましたが、ようやく実現となりました。

7月1日より図書館を閉鎖して貸出を止め、学級文庫から回収した分も合わせた学校内の全ての本、約9000冊を対象に作業が始まりました。一冊ずつバーコードのシールを貼る作業には、高学年の児童の皆さんやBookマムのメンバーが参加しました。その後、管理用パソコンへの書籍登録作業が、学校司書の宮岡先生および図書担当の山内先生を中心に進められております。

読書の秋に向けて、バーコード化作業は後期開始日まで終了予定です。



バーコードを貼る前に古く傷んだ本を分別します。



蔵書の8割超を占める9類(文学)からシール貼りが始まりました。



7032は長井小を示す番号、すぐ隣の桁は分類番号。写真は9類・文学のシール。



書誌情報とバーコードを一冊ずつ、パソコン内のデータベースに登録していきます

緊急アンケート『運動会、どこで見たい?』

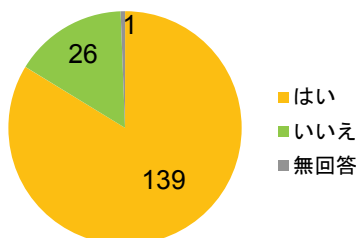
ご協力ありがとうございました!

6 月の校長先生のお便り『にっこり しっかり』上でのご指摘を受け、運動会の席取りに関するアンケートを急遽実施させて頂きました。ご回答にご協力頂きました皆さま、誠に有難うございました。

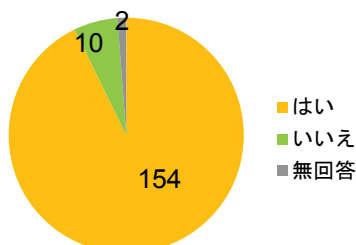
以下、集計結果、およびお寄せいただきましたご意見等への学校・PTA 役員からの回答をまとめます。

回答数 166 件 (290 件中 57%)

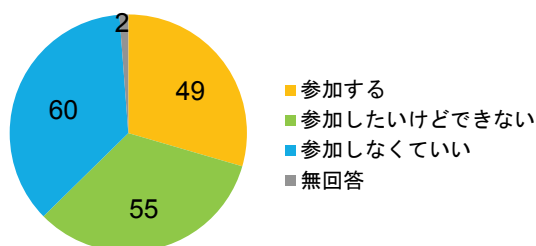
1. お子さんの競技・表現の様子は十分に観られましたか



3. クラス担任から配られる、競技時の児童の配置図は参考になりましたか



5. 4. のことなどを考えると、前日の場所取りには…



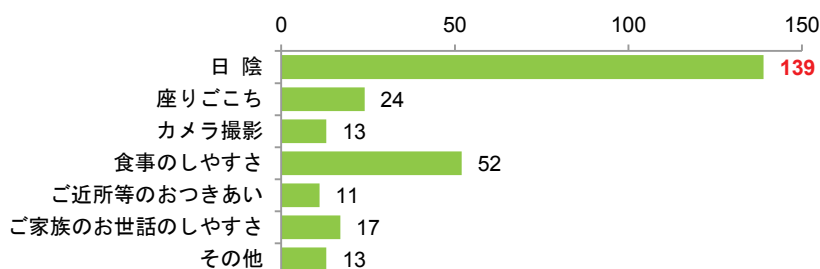
2. (1. でいいえを選ばれた方で)十分に観られなかった理由 (※複数回答)

観る場所が子どもから離れていた … 14
プログラムの順番を把握していなかった … 0
その他 … 5

【その他のコメント】

- ・先生と子どもがかぶってしまい見えなかった
- ・子どもが移動してしまう
- ・ダンスで後姿のみの撮影となってしまった
- ・ダンスの時見つけられなかった
- ・カメラマンが前で撮っていて遮られた
- ・観れる場所が少ない
- ・撮影場所がせまく前の人で見えづらかった

4. ご家族で座る場所を考える時に、気にされた点 (※複数回答)



多くの方が、お子さんの競技・表現を観られた一方で、座る場所と(主にダンス等表現の)お子さんの位置が合わず、よく観えなかったというご家族もいらっしゃいました。

場所を考えるうえで配置図を参考にされる方が多かったですが、実際にお子さんが見えないと「参考にならない」ようです。

場所選びの条件で断トツトップは「日陰」。競技中ずっと日の当たる子ども達のため、また観戦で熱中症を防ぐため、少しでも日陰を取りたいという希望が明確に出ました。

前日場所取りの参加希望について、「参加したいけどできない」が「参加する」とほぼ同数であり、前日学校に来られない方々のための対策は必須と考えられます。

6. 来年度以降、保護者の皆様で楽しくご観覧いただくためのご意見等について

計 35 件のご意見について、校長先生・教頭先生はじめ、会長以下役員が定例会にて拝見致しました。運動会の運営諸事の改善案と共に、厳しい御指摘もありました。本当にありがとうございます。来年度以降の検討材料として、有効活用させて頂きます。

今回のアンケートのご意見の中で、最も多く見受けられた言葉が「整理券配布時のマナー違反(配布を待つ列に割り込んでしまう)」でした(12 件)。また、「整理番号順で運動場へ入る時、番号をおよそ無視した振舞いが見られた」というご指摘もありました。来年度以降、整理券配布時の並び方については、並ぶ際の注意等の掲示や並ぶ線を工夫することで、また番号順に

運動場へ入る件については、もう少し時差を付けて入るよう誘導することで、気持ちよく順番待ちや場所取りができるようにしたいと考えています。

更に、前日に場所取りされている分について、家族の人数に比して必要以上で余っている、1 家族で 2 ヶ所取っている等、広さに関するご指摘がありました(10 件)。お仕事等で平日昼間学校に場所取りのためだけに来るのが難しいのに、運動会当日残されているエリアが狭かったら、確かにやるせないです。皆様からは「前日場所取りの際は、1 家族当たりの面積の上限を設定する」「学校側で予め『前日ゾーン』を決める」、「マナーが悪いなら事前にくじ引き」、「1 人 2 家族分までと

制限する」などの案を頂きました。これから 100%の保護者が満足いく方法は難しいかもしれませんが、何らかの制限を設ける等、これまでと異なる方法を検討したいと思います。

場所取りで最も要望の多かった「日影」にちなみ、体育館の解放のご要望を頂きました。これについては、今年度の場所取りの状況を考えると、運動場の場所取りの課題がそのまま体育館でも起こり得る心配や、体育館内での安全管理上の心配もあります。そこで、体育館や校舎の周辺で日陰ができる場所を配置図に明記し、ご利用いただくことを検討しております。

(7 ページに続く)



佐島からの富士山 春の遠足 (6 年生)

4 月 13 日
1 年生を歓迎する会



5 月
春の遠足



▲ 1・2 年生：ソレイユの丘

▼ 3 年生：三浦ふれあいの村

▲ 4 年生：関口牧場



7 月 5 日
なかよし木工教室



◀ 6 年生：佐島

▼ 5 年生：荒崎海岸



7 月 25 日～26 日 5 年生
サマーキャンプ (西丹沢大滝キャンプ場)

◀ キャンプファイヤー



▲ 川遊び

▼ スイカ割り



(6 ページからのつづき)

撮影場所の設置についてのご意見もありましたが、主役の子ども達の応援席と本部席、運動会を円滑に運営するためのエリア等を確保すると、これ以上トラックに面した撮影場所の確保は難しいと考えています。

また、広報委員による場内撮影が邪魔とのご指摘をいただきました。今年度は(卒業アルバム担当のカメラマンからの要望により全委員が撮影協力した組体操以外は)各競技で担当人数を制限しましたが、撮影位置までは

指定しておりませんでした。来年度は諸事配慮の上、競技の熱気を伝える写真撮影に専念するように致します。

最後になりますが、PTA 役員の間で、学校から配布された運動会における約束が徹底されていなかったことにつきまして、お詫び申し上げます。大変申し訳ございませんでした。

来年度以降、全力で挑む子ども達を、保護者の皆さまと共に気持ちよく支えていきたいと思っておりますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。

PTA 活動



●平成 28 年度総会・全体委員会● 5 月 13 日(金)

長井小学校 PTA 会員総数 524 名に対し、委任状 353 通、出席者 40 名、合計 393 名となり、総会の定足数である構成員の 2 分の 1 に達しましたので、総会は無事成立となりました。

今年度は、会員数減少に伴う減収に合わせ、消耗品費を中心に運営費を削減しております。活動費は総額では昨年度据え置きですが、広報誌「あらさき」の内容充実化のため、広報委員会活動費が昨年度比 20% 増となっております。予算内容は無事承認されました。

総会終了後は各委員会 で分かれて全体委員会に進み、新年度の挨拶や活動内容説明などが行われました。

●運動会 PTA 競技● 5 月 28 日(土)



PTA 競技として初の大玉リレー「You 走っちゃいな Yo!」を企画しました。予想以上の沢山の会員の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました！ただ、ここ数年続いた綱引きとは異なり、大玉を抱えながらの全力疾走はちょっと心配…そこで、これもまた初の「準備体操」を競技前に実施しました。ご参加の皆様、筋肉痛は無事回避できましたでしょうか？

今年度も引き続き、大型ストーブの購入を目指してベルマークの回収がスタートしました。

ベルマークの四角い枠より大きく、四角く切って頂けると、作業がはかどり助かります！次の回収日は **11 月 9 日(水)**、朝までに教室の『ベルマーク回収かご』にご提出をお願いします。

切る大きさの
めやすは
2~2.5cm

実物大です▶



ご協力を
お願いします



保健厚生委員会小中合同企画

●タオルエクササイズ● 6 月 18 日(土)

参加者数：小学校 26 名、中学校 21 名

講師：長井中学校 日吉さん・長井小学校 沼田さん

ラジオ体操等で体をほぐしてから、タオル一本持って音楽に合わせて様々に体を動かした後は、翌日の筋肉痛を抑えるためのクールダウン。休憩挟んで約 1 時間半、筋肉がほぐれてリフレッシュでき、よい運動になりました。子どもと一緒に参加できて楽しかった、という一方で、運動不足だと改めて感じ、家でもストレッチをやりようと思った方も…。

また気軽に参加できる運動の企画を、との希望も頂きました。



成人教育委員会小中合同企画

●親子陶芸教室● 7 月 9 日(土)

参加者数：小学校 55 名、中学校 35 名

講師：長井小 田中 正利 先生

今年は「小皿」または「ごはん茶碗」に挑戦しました。田中先生の分かり易いご指導と、小・中クラス委員の皆さんのお手伝いにより、陶芸初心者でも楽しく作ることができました。ご参加の皆様からも好評で、また参加したいとの感想を多く頂きました。



●親と子の工作教室● 9 月 4 日(日)

参加者数：小学校 27 家族、長浜分会 8 名

今年も神奈川土建一般労働組合横須賀三浦支部西部長浜分会の皆さまのご協力の下、木工を中心とした工作教室が開催されました。普段触ることの少ないノコギリなどの工具を使い、いすやコーナー 3 段飾りを組み立てました。タイルを木枠に貼り付けるタイルアート、丸太切りに挑戦する親子もいました。



●研修会情報●

新年度研修会が横須賀市 PTA 協議会主催で 6 月に開催され、市内小学校 PTA 役員が参加しました。各委員会で聴かれた充実の講演会、ほんの一部ですがご紹介します。

■地区校外委員会■

『子どもたちの抱える問題と対応』

講師： 神奈川県警察本部少年育成課
少年相談・保護センター 田原ともえ氏

少子高齢化に伴い、高齢者の犯罪は増加していますが、少年犯罪は戦後最低水準まで減少しています。

しかし最近では、青少年の間には対人関係の乱れ、情報過多、コミュニケーション能力の低下、想像力の欠如、生活の乱れがみられます。これらは**ネットやスマホの普及が一因**と考えられ、そこから派生する犯罪等から子どもたちを守るため、**ペアレンタルコントロール**等、親と子が向き合う取組みが重要です。

地域や社会でネット社会を考え、直接的な人と人との関わりによって経験を豊かにし、見守る事が重要です。

■保健厚生委員会■

『“弁当の日” がやってきた』

講師： 子どもが作る“弁当の日”提唱者 竹下 和男 先生
(本号 5 ページ『人』として生きるための食』でも紹介しました)

子ども達は置かれた環境に適応しますが、その環境を変える脳を持っています。“弁当の日”の実践を経て、初めは不安で仕方ない子ども達も、会を重ねる度に変化し、喜びになっていきました。

様々な家庭環境にあっても、**小さい時から親と子で食卓を囲むことは大切です。子の身体にどんな食べ物を与え、どんな愛情を与えるかは、子の健全な心身の成長における親が果たすべき責任です。**

■学級委員会■

『元気・活気・勇気を与えるトーク術』

講師： 一般財団法人日本ペップトーク普及協会
理事 岩崎 由純 先生

PEP TALK!

ペップトークとは？

短い激励のメッセージ

やる気にさせる訓話

Pep: 英語で元気、活気、活力の意味

ペップトークは、選手・生徒等を励ますのに、監督・コーチ等指導者が試合(本番)前にする「激励のショートスピーチ」です。

例えば「ミスするな」では、ミスする自分をつい思い浮かべてしまいます。**ネガティブな言葉は、間違えている所をダメ出しするようなものです。**ポジティブな言葉がけ、「**ポジティブ語**」で可能な限り肯定的な表現で、相手とイメージを共有することが大事です。

もし家庭で子どもとの会話に応用するのなら、できているところまでを認め、受け入れてから、できていない部分はダメ出しせず、**改善できるような言葉がけ**をしてみましょう。**分かり易い言葉をかけることが大事です！**

そして、ここでやたらと褒めたりはしません。部分的にできているところは認めるとして、**全てできてから褒めることが大事です。**

ペップトーク



で検索すると様々な実践例や書籍紹介がヒットします。

日本ペップトーク普及協会ホームページもあります。

<http://www.peptalk.jp/>



図書ボランティア Book マム

6 月 13 日(月)に、本の世界を楽しむイベント **1 年生歓迎「おはなしのへや」**を学校図書館で開きました。今年は、読み聞かせは『はらぺこあおむし』『ぴっけやまのおならくらべ』『くまのこうちょうせんせい』の 3 作、リズムカルな魚の手遊びを挟んで、人形劇『ともだちほしのおおかみくん』を披露しました。2 クラスとも、お話の世界に引き込まれるにつれて、静かに、時に笑いながら、聞き入っていました。

6 年後の卒業記念「おはなしのへや」まで、朝の読書タイムの読み聞かせ等で様々な本を紹介していきます。

【Book マムの活動内容】

上記のような読み聞かせの他に、学校図書館の飾り付けや本の修繕など、子ども達に本により親しんでもらえるような環境作りのお手伝いをしています。2016 年現在は 15 名ほどが参加しています。

花ボラさん

校内の花壇や、正門前のプランターのお花を年中きれいにお手入れしてくださっているボランティアです。季節の移ろいに合わせて、新たな彩りに入れ替わるのが楽しみです。



後期の行事予定

給食試食会
全校交流会
お料理教室
etc.

子ども達の委員会活動紹介

5 年生以上の皆さんが児童会の委員会でごんぱっているお仕事の内容を、委員長さん達にご紹介いただきます。

計画委員会 では、長井小がもっと良い学校になるように改善策や意見を出し合い、ポスターなどで呼びかけたりする活動をしています。小中いっしょに行なう「あいさつ運動」や、赤い羽などの募金活動も計画委員の仕事です。他にも、運動会などのイベントで、運営をしています。これからも、長井小がもっと良くなるように、活動したいと思います。

音楽委員会 は皆さんに音楽に興味を持ってもらえるような活動をしています。活動内容を何個か挙げると、集会などで、皆さんが知っている名曲を演奏したり、音楽に関する問題が出るスタンプラリーを開いたりしています。一番盛り上がるのはのどしまん大会です。皆、自分達でグループを作り、歌ったり踊ったりします。他にも朝会で歌を歌う時、指揮を行ったりもしています。このように音楽委員は活動しています。これからもがんばります！

私たち **放送委員会** は、8 人で活動しています。放送委員会は、朝、昼、そうじの時間に曲を流しています。また、朝会や集会の時には体育館の放送室で曲のボリュームを調整したりしています。ぼくたちは、みんなが朝から気持ちよく生活できるように、そして、給食、そうじを元気にしっかりとできるような放送をしていきたいです。

集会委員会 では、レクリエーションを通して、他学年との仲を深める活動を行っています。委員会では、レクリエーションで、なるべく今までにやったことの無い新しい物を取り入れ、どんな学年でも楽しめるように計画を立てています。年度末の 1~6 年生で行う全校集会が一番大きなお仕事です。皆が楽しく、仲良くできる委員会にしたいです。

私たち **保健委員会** は、次のような仕事をしています。せっけんのつめかえや、保健室の手伝いや、年に一度の劇をやります。せっけんのつめかえは、5、6 年生の各クラスごと順番にやります。保健室の手伝いは、せっけんと同じように順番でやります。そして、最後に、年に一度の劇では、歩きスマホの劇と丸ばつクイズをしました。練習は、劇のグループと、丸ばつクイズのグループで練習をしました。

私たち **図書委員会** の主な仕事は、本の貸し出しや、本だなの整理、図書室についてのポスターを書くなどです。また、長井小のみなさんに本をたくさん読んでいただけるように、本の紹介や、図書室の本だなの本を探しやすくしています。現在は、図書室を閉めていますが、新システムが導入されます。ぜひ本を読みにも図書室へ来てください。

(※新システムについては 5 ページ参照)

環境委員会 では、月曜日から金曜日の間で、朝当番の人が早く来て新聞を西しょうこう口にある新聞おきばに入れて、そのあとに、水やりをします。委員会活動の時は、草むしりをしたり、植物を植えたり、緑のカーテンをつくったりします。

去年は、体育館で植物に関する発表をしました。委員会の全員で協力してがんばっています。

体育委員会 では、長井小のみなさんの健康と体づくりのためにいろいろなことを計画しています。これまでは、長井体操チャレンジタイムや新体カテストチャレンジタイムを運営しました。秋にはドロケイ大会、冬にはドッチボール大会を企画しています。これからも運動しすぎて体をこわさないよう適度な運動をして、みなさんの体力を作っていきたいと思います。

いつかくる災害に備える



5 月 10 日 (火) 午前 10 時から、市立学校と教育委員会との**合同防災訓練**が実施されました。大地震が発生し、その後大津波警報が発令されたという想定で行われた避難訓練では、長井保育園・長井婦人会保育園の園児も加わり、校庭に一時避難してから屋上まで移動しました。「**お・か・し・も**」(押さない・駆けない・しゃべらない・戻らない)の約束を守り約 10 分で避難が完了しました。

同日午後は、**児童引き渡し引き取り訓練**が行われました。災害発生の際の緊急メールを受け取った保護者が各教室で児童を引き取りました。保護者の到着を受け、担任の先生から氏名を呼ばれた児童たちは落ち着いた様子で保護者と一緒に帰宅しました。昨年度までは引き取り場所が体育館でしたが、津波発生時にはより高い所に避難することが原則、ということで今年度は教室になりました。**実際の場面では教室、体育館のどちらも引き取り場所になりうる**とのことでした。

【家庭の備え 非常用保存食】

9 月は防災月間であり、この時期に在庫チェックするご家庭も多いかと思います。

使用期限を確かめながら入れ替える方法もありますが、日頃から食べ慣れている缶詰などを非常用保存食として備え、定期的に食べ、食べたら買い足す、を繰り返すことで、常に家庭に新しい非常食を備蓄するローリングストック法もあります。

ご家庭に合った備蓄法で、日々災害時に備えましょう。